



やぶき

September. 9
2026

No.690



やぶき夏まつり“踊り流し”

◇医療アプリ「いつでもドクター」のご案内
◇予約受付中です！ 毎年検診を受けましょう



Facebook
公式アカウント



YouTube
公式チャンネル



LINE

敬老会の開催について

問い合わせ▶ 保健福祉課 福祉係 ☎(44)2300

「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」とともに、健やかな高齢福祉を促進することを目的に下記により敬老会を開催します。

○日時 令和8年9月19日(土) 午前9時30分～11時45分(予定) ※受付時間 午前8時30分～11時00分まで

○場所 矢吹町文化センター 大ホール

○対象 町内在住の75歳以上の方及び金婚、ダイヤモンド婚、プラチナ婚の表彰者

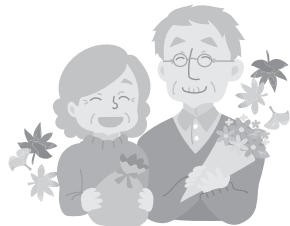
- 内容
1. 催し物(前半) 花吹流寿々蘭会による祝踊
 2. 敬老会式典 80歳、85歳、88歳の代表者へ贈呈
金婚、ダイヤモンド婚、プラチナ婚表彰
 3. 催し物(後半) 福島県立光南高等学校チアリーダー部によるパフォーマンス
 4. おたのしみ抽選会(75歳以上の対象者本人限定)

○敬老祝品について

9月15日時点で80歳、85歳、88歳、90～99歳になる方は敬老祝品をゆうパックで、敬老会開催日前日までに順次発送いたします。

○参加賞について

来場された75歳以上の方には式典受付時、参加賞として紅白まんじゅうを配布します。代理受領が可能です。敬老会の開催ハガキが必要です。



～情報収集の「備え」を再点検しませんか？～

防災無線の聞こえないを「防災ラジオ」で解消

問い合わせ▶ まちづくり推進課 生活安全係 ☎(42)2112

「雨音が激しくて屋外放送が聞こえない」「窓を閉めると内容が聞き取れない」といった悩みを、防災ラジオが解消します。

緊急放送時は自動的に最大音量で放送が流れ、屋内でも確実な受信が行われる他、普段はAM・FMラジオとしてお使いになれます。

○防災ラジオの申請方法

- 1 役場窓口で申請用紙にお名前、ご住所等を記載していただきます。
- 2 通信料として3,000円をお支払いいただきます。
- 3 申請は、土日祝日を除く午前8時30分～午後5時まで



○一部の方へ無償で防災ラジオを配布しております。

- 1 毎年4月1日時点で、満75歳以上の者のみで構成されている世帯
- 2 生活保護を受給している世帯
- 3 矢吹町地域防災計画において、土砂災害危険個所に関し急傾斜地崩壊危険個所・土砂災害警戒区域の指定を受けた区域に居住する世帯

避難時の持ち出し等、数日であればコンセントがなくても使用できますので、1年に1回程度、電池を交換しましょう。あわせて、避難するときに持参できるように、懐中電灯や粉ミルク、常備薬などの必需品を準備しておきましょう。

白河市に待望の樹木葬霊園が誕生！

メモリアルパーク白河霊園
Memorial Park Shirakawa Cemetery

〒961-0047 福島県白河市八竜神 84-1

0120-033-900



矢吹町の総合印刷会社 ▼大手ECモールにも出店しています!▼

YAMAGATA
山形印刷株式会社

オンラインショップ
フォトメモリアル専門店

OriPri工房

冊子、チラシから紙製うちわまで！印刷物なら何でも承ります。

思い出の写真がオリジナルグッズに！印刷のブログがひとつひとつ丁寧に仕上げます。

【営業時間】平日 8:00～17:00 〒969-0265
☎0248-43-2323 福島県西白河郡矢吹町中畑南 81 番地

～子育て世帯の皆さまへ～

医療相談アプリ「いつでもドクター」のご案内

問い合わせ▶ 子育て支援課 子育て政策係 ☎(42)2230

矢吹町では令和6年10月から、町内に住所を有する妊婦または18歳までのこどもがいる世帯を対象に、スマートフォンから24時間365日いつでも医師に相談ができる医療相談アプリ「いつでもドクター」を導入しています。

こどもの急な発熱やケガ、妊娠中・出産後の悩みや赤ちゃんの相談のほか、大人のご家族の体や心の相談など、幅広い分野に対応していますのでぜひご活用ください。

○対象世帯

- ・妊娠中の方がいる世帯
 - ・18歳までのこどもがいる世帯
- ※家族5人まで登録できます。

○主な特徴

- ・診療科56、医師450名以上が登録し、最短3分で返信が届きます。
- ・24時間365日、時間や曜日を問わず利用することができます。

○利用の流れ

- (1)対象世帯に配布された「登録番号(※)」により、スマートフォンでアプリのインストール及び登録を行います。



(2)相談の際は、対象となる方(こども、妊婦など)を選択し、相談内容を送信したのち、医師からの回答を待ちます。画像等を添付して相談することができるため、ケガややけど等の場合でもより詳しく状態を伝えることができます。

(3)自宅での対処法や市販薬の提案等について医師からの回答があります。緊急性が高いと判断される場合は、医療機関受診を勧められることがあります。

○利用料金

- ・無料(通信にかかる費用は自己負担となります)

※「登録番号」の書類が見当たらない場合や転入によりお手元がない場合は、子育て支援課へお問い合わせください。

～令和8年度検診の予約がお済みでない方へ～

予約受付中です！ 毎年検(健)診を受けましょう



問い合わせ▶ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

町民検診について
◆実施内容 特定健診、高齢者健診、胃がん・肺がん・大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査
◆実施時期 個別検診 7月1日～10月31日 集団検診 8月25日～9月10日
◆受診方法 6月以降にお送りした「町民検診のお知らせ」の内容を確認し予約する。

婦人科検診について
◆実施内容 子宮がん検診、骨粗しょう症検診、乳がん検診
◆実施時期 個別検診 7月1日～2月27日 集団検診 10月：子宮がん・骨粗しょう症検診 12月：乳がん検診
◆受診方法 7月頃に対象者の方へお送りした「婦人科検診のお知らせ」の内容を確認し予約する。

◆集団検診は矢吹町保健福祉センターで、個別検診は町指定の医療機関で実施します。

◆「令和7年度に子宮・乳がん検診の対象だったが受診できず、令和8年度に受診したい方」及び「82歳以上で子宮・乳がん検診を受診したい方」は右のQRコードから申込いただくか、保健福祉課へお問合せください。

◆検診の内容や、対象者について

ご年齢や、加入している医療保険等によって受診できる検診の内容・料金等が異なります。詳細は自宅に届いた「検診のお知らせ」又は右のQRコードからご確認いただくか保健福祉課へお問合せください。



農業委員と農地利用最適化推進委員が新たに選任されました

■第26期 矢吹町農業委員



佐藤 郁夫
(会長)
(矢吹地区・八幡町)



大木 英明
(会長職務代理者)
(三神地区・中野目西)



佐藤 正昭
(矢吹地区・花咲)



錦 織 秀 男
(矢吹地区・東郷)



安田 貴教
(矢吹地区・本郷町)



野崎 榮尚
(中畑地区・根宿)



吾妻 久美子
(中畑地区・東長峰)



大和田 吉勝
(中畑地区・鍋内)



関根 正之
(三神地区・天開)



小針 浩一
(三神地区・白山)

■第4期 矢吹町農地利用最適化推進委員



石川 正明
(矢吹地区・本町)



星 和夫
(矢吹地区・一本木)



井上 福男
(矢吹地区・田内)



星 正
(矢吹地区・八幡町)



高久 康祐
(中畑地区・中畑)



近内 直輝
(中畑地区・松倉)



蛭田 秀治
(中畑地区・寺内東)



坂路 重良
(三神地区・下宮崎)



藤井 隆治
(三神地区・神田南)



小林 多美子
(三神地区・本城館)

問い合わせ 農業委員会事務局(農業振興課) ☎(42)2115

前委員の任期満了に伴い、7月21日に第26期矢吹町農業委員会委員10名に対し、蛭田町長より辞令交付が行われました。

その後に開催されました「農業委員会臨時総会」において、会長として佐藤郁夫氏(八幡町)が、会長職務代理者として大木英明氏(中野目西)が選任されました。

また、総会では、第4期農地利用最適化推進委員10名に対し、佐藤会長より委嘱状が交付されました。今後は、農業委員10名と農地利用最適化推進委員10名が、それぞれの役割に基づき、お互いに連携・協力しながら「農地利用の最適化」を目指して活動していくことになります。

なお、農業委員及び農地利用最適化推進委員の任期は、令和8年7月20日から令和11年7月19日までの3年間となります。

■農業委員及び農地利用最適化推進委員の役割について

農 業 委 員	農地利用最適化推進委員
農地法等の権限事務について、審査及び決定を行う。 ①農業委員会総会や小委員会等の会議（月に1～2回程度）に出席し、農地法等の権限に属された事項の審議を行う。 ②農地法等に基づく申請の審議を行う。 ③農地法に基づき町内の農地利用状況調査及び利用意向調査を行なう。 ④農地利用の最適化（担い手への集積等）のための調整を行う。	担当する地区において、担い手への農地の集積、耕作放棄地の発生防止・解消等を行い、担当地区の農地の有効利用を図る。 ①農業委員会総会や小委員会等の会議（月に1～2回程度）に出席し、担当する区域内の農地法の申請内容について調査し、調査結果を報告する。 ②担当する区域内の農地利用状況調査及び利用意向調査を行なう。 ③農地利用の最適化（担い手への集積等）のための活動を行う。

■矢吹町農業委員会担当区域

(敬称略)

地 区	農業委員	推進委員	担 当 区 域
矢 吹	やす だ たか のり 安 田 貴 教	いの うえ ふく お 井 上 福 男	南町・本郷町・子八清水・田内・東の内・境町・馬場
	にし ごり ひで お 錦 織 秀 男	ほし かず お 星 和 夫	一本木・東郷・曙町・小松
	さ とう まさ あき 佐 藤 正 昭	いし かわ まさ あき 石 川 正 明	中町・大町・花咲・井戸尻・滝八幡・大池・北町・舘沢・善郷内・本町
	さ とう いく お 佐 藤 郁 夫	ほし ただし 星 正	八幡町・田町・新町・大和内・北浦・赤沢・川原・堰の上
中 畑	の ざき よし なお 野 崎 榮 尚	たか く やす ゆき 高 久 康 祐	根宿・松房・大久保・清水塚・中畑・中畑南
	おお わ だ よし かつ 大和田 吉 勝	ひる た ひで はる 蛭 田 秀 治	寺内・寺内東・寺内西・寺内南・文京町・鍋内・国神・平鉢・清林山・住吉・上の前・前久保
	あ づま くみ こ 吾 妻 久美子	こん ない なお き 近 内 直 輝	東長峰・西長峰・五本松・弥栄・松倉・諏訪清水・上敷面
三 神	せき ね まさ ゆき 関 根 正 之	こ ばやし たみ こ 小 林 多美子	三城目・谷中・中沖・奉行塚・東川原・陣ヶ岡・中丸・牡丹平・天開・本城館
	こ ばり こう いち 小 針 浩 一	さか じ しげ よし 坂 路 重 良	上宮崎・下宮崎・寺の前・丸の内・花の里・前田・諏訪の前・沢尻・白山・神田西
	おお き ひで あき 大 木 英 明	ふじ い たか はる 藤 井 隆 治	明新上・明新中・明新下・明新原・明新東・明新西・中野目東・中野目西・堤・神の内・東堤・貝の久保・神田東・神田南

介護 認知症対応グループホーム

利用定員18名・全室個室

自宅介護が困難な方ご相談下さい

医療法人栄心会 さかえ内科クリニック附属
さかえハートホーム矢吹
矢吹町小松222 ☎21-9556

福島県経営革新計画承認事業

訪問 訪問理美容

まごのて ネットワーク

オシャレを楽しみ、
日々を笑顔溢れる人生へ

☎0248-42-2239
【受付時間】09:00～17:00(定休日:土日祝)
メールは24時間受付中! info@magonote.asia

まごのて 検索
http://magonote.asia

矢吹町職員採用試験(高校卒対象)のお知らせ

問い合わせ ➡ 総務課 総務係 ☎(42)2117

令和9年4月1日採用予定の矢吹町職員採用試験（一般行政職・高校卒対象）を実施します。

試験区分	職 種	採用人数	受 験 資 格
高校卒	行政	若干名	平成17年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)

- 試験方法 行政：SPI試験、性格検査
- 一次試験日 令和8年10月11日（日）
- 試験会場 矢吹町役場（矢吹町一本木101）
- 受験手続 申込用紙を請求し、役場総務課へ提出してください。

(1)申込用紙の請求

請 求 方 法	注 意 事 項
町ホームページからダウンロード	A4サイズで印刷してください
矢吹町役場で受け取る	役場2階総務課へ申し出てください
郵便により請求する	・封筒の表に以下のように朱書きしてください 「職員採用試験申込書請求（〇〇【受験したい試験職種を明記】）」 ・返信用封筒（角型2号、140円切手を貼り、宛名を明記したもの）を 同封してください

(2)申込の方法

提出書類	◆役場へ直接提出する場合 申込書 ◆郵送により提出する場合 ①申込書 ②返信用封筒（長形3号、110円切手を貼り、宛名を明記） ※①,②を入れた封筒の表に『職員採用試験申込』と朱書き
------	---

- (3)受付期間 令和8年9月7日(月)～9月30日(水) ※申込受付は、土日祝日を除く、8時30分～17時15分
※郵送の場合は、9月30日（水）17時必着

詳細は町ホームページにも掲載しています。
矢吹町職員採用情報ページ
採用試験及び職員募集に関する最新情報、過去の採用実績等を掲載しています。



特設行政相談所開設のお知らせ

問い合わせ ➡ 行政相談事務局(総務課総務係) ☎(42)2117

9、10月は「行政相談月間」です。行政相談委員が自宅等で相談に応じるほか、次の日程で「特設行政相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

○日時：10月20日（火） 10時00分から12時00分 13時00分から15時00分

○場所：KOKOTTO 和室

【こんな時は行政相談をご利用ください】

どこに相談したらよいか分からない
役場に申請したが、手続が進まない
道路・公共施設が壊れていて危ない
道路・公共施設を使いやすくしてほしい

➡

手続や窓口を教えてもらって解決！
役場に調整してもらって解決！
壊れていた箇所が修理されて解決！
道路案内標識が分かりやすくなって解決！

●行政相談委員 須田妙子さん 松谷文恵さん

※困りごとがありましたら相談の場を設定しますので、行政相談事務局までご連絡ください。

“いつか”に備えて今から始める！

終活・相続セミナー＆個別相談会

10月20日(火) 13:30～17:00(13:15 開場)

- 会 場 矢吹町役場 大会議室
- 内 容 講演会 ・ 個別相談会

御自身や親御さんのこと「まだまだ先のことから」「相続手続は急がなくていいから」と思われるかもしれませんが、しかし、令和6年4月1日から相続登記が義務化され3年以内に登記しなければなりません（過去に発生している相続登記も対象です）。

元氣な今だからこそできることがあります。本セミナーを通して、将来のことや今やるべきことについて、一緒に考えてみませんか？

講演会

『終活・相続に必要な手続きについて』 13:30～14:30
講師 福島地方法務局白河支局 登記相談員 佐藤 義治 氏

『知っておきたい「相続税・贈与税」のお話』 14:30～15:00
講師 郡山税務署 審理専門官 蛭名 隆弘 氏



個別相談会

相続登記や相続税、遺言等について、司法書士、
税務署、法務局の職員による相談会を実施します。
相談時間 15:00～17:00(1人30分まで)

相続税に関する相談



相談員
税務署職員

自筆証書遺言ほか 相続全般に関する相談



相談員
法務局職員

相続登記に関する相談



相談員
司法書士 佐藤 義治 氏
小針 啓幸 氏

予約方法

QRコードから予約をお願いします。
(24時間受付)

※Web 予約が難しい場合は電話での予約も
受け付けています。

【予約期間】
9月1日（火）～10月19日（月）

【電話受付時間】
午前9時～午後5時(土日祝日を除く)

【予約・問い合わせ】
42-2113(税務課)

主催 矢吹町・白河税務署・福島県司法書士会

税務署からのお知らせ

1 税務署総合窓口の受付時間について

税務署では、令和8年10月1日から総合窓口の受付時間を原則として「午前9時から午後3時」に変更いたします。
来署が必要な場合は、可能な限り受付時間内に来署いただくようお願いします。

2 システム更改に伴う様式改訂について

税務署では9月24日に国税システムの更改をすることとしており、更改に伴い、税務署に提出する各様式が新様式となります。

移行作業期間中はe-Taxがご利用いただけないことからご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 移行作業期間 ①9月19日から24日午前8時30分まで
②9月26日終日

詳細はQRコード
からご確認ください



地域のサロンで「出張！みんなのカフェ」を開催しています

地域包括支援センターでは、認知症への理解を深めるとともに、地域で気軽に交流できる場づくりを目的として、「みんなのカフェ（認知症カフェ）」を開催しています。通常のカフェに加えて、各地区の「ふれあい＊いきいきサロン」への出張カフェを実施します。認知症に関するミニ講座や脳トレ、参加者同士のおしゃべりを通して、楽しく認知症について学ぶことができます。

「認知症について知りたい」「地域の人と交流したい」「ちょっとお茶を飲みながら話したい」という方なら、どなたでも大歓迎です。参加費は無料で、事前のお申し込みも不要です。また、サロンの見学や体験もできますので、お気軽にお越しください。

【開催時間 9:30～11:00】

- ・9/2(水) 1区自治会館
- ・9/7(月) 5区集会所
- ・9/14(月) 文京集会所
- ・10/5(月) 神田集会所
- ・10/23(金) 2区東自治会館
- ・10/27(火) 弥栄公民館

【開催時間 13:30～15:00】

- ・9/10(木) 長峰多目的集会所



「認知症の予防について」



ふくしま医療センターこころの杜 認知症看護認定看護師 矢野正文
健康な生活をおくるためには病気の予防が大切です。他の病気と同じように認知症も予防したいですね。しかし、残念なことに「認知症になるのを100%防ぐ方法」はいまだに見つかっておりません。そのため、現時点では「発症を遅らせる方法」「発症率を下げる方法」が認知症の予防法となります。

世界保健機関WHOは科学的根拠に基づく認知症予防対策を発表しています。この発表によると「定期的な運動の実践」「禁煙」「健康的な食生活」「適正な飲酒量の維持」「体重の管理」「高血圧の管理」「糖尿病の管理」「脂質異常症の管理」「うつ病への対策」「聴力の管理」「知的活動や認知トレーニング」「社会的活動」の12項目の対策が認知症の発症率を低下させると報告されています。

つまり、生活習慣を整えて体と心の健康を管理し、頭を使う習慣や地域の活動への参加を継続して生活していくことが認知症の予防につながります。できそうなことから始めていただき、毎日少しずつコツコツと継続していただければ幸いです。健やかで穏やかな老後をできるだけ長く送るため、一緒に認知症の予防に取り組んでいきましょう。

こころの杜では「物忘れ・軽度認知障害（MCI）相談看護外来」を実施しています。

認知症看護認定看護師が、本人・家族・介護事業者からの認知症に関する相談に応じたり、軽度認知障害（MCI）の治療に関する相談に応じております。完全予約制となっておりますので事前の申し込みや連絡が必要です。詳しくは、ふくしま医療センターこころの杜のホームページにて確認をお願いいたします。

問い合わせ先

福島県立ふくしま医療センターこころの杜 矢吹町滝八幡100番地 ☎42-3111



9月は認知症月間です

問い合わせ

保健福祉課介護保険係 ☎(44)2300
矢吹町地域包括支援センター ☎(44)5233

9月は「認知症月間」、そして9月21日は「認知症の日」です。この機会に、認知症について知識を深め、ご本人やご家族を支える方法を考えてみませんか。

「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」へ、私たち一人ひとりの理解と行動が大切です。

図書館「認知症関連」特設コーナーのご案内

矢吹町図書館では、認知症月間に合わせて、関連図書の企画展示コーナーを設置しています。認知症について学べる本はもちろん、認知症のある本人や家族の思いに触れられる本、物語や絵本など、さまざまな世代が手に取りやすい本を展示します。

一冊の本が、誰かを見る目を少しだけ変える。そんなきっかけになれば幸いです。この機会にぜひ、矢吹町図書館へ足を運んでみませんか。

公共下水道（農業集落排水）への接続促進！9月10日は「下水道の日」

問い合わせ▶ 上下水道課 上下水道係 ☎(44)5152

・令和8年度下水道推進標語(公益社団法人 日本下水道協会)

「みやくみやくと ミライへめぐる 下水道」

炊事や洗濯など日常生活から発生する汚水は、下水道に流し、汚水処理施設で「きれいな水」となって川などに放流されます。

公共下水道や農業集落排水は、皆様にご協力いただいて整備し、使用可能な区域内の人々が利用できる公共施設です。より快適な生活のため、公共下水道に接続されていない方は、1日も早く接続をしてください。



コウキョウマン

【下水道の効果】

①まちをきれいにします

汚水が側溝に流れないので、悪臭がなくなり、蚊や蝇などの発生を防ぎます。

②川をきれいにします

汚水を処理施設できれいにしてから川へ流すので、水環境が改善されます。

③水洗トイレが使用できます

清潔で快適な水洗トイレが使用できるようになります。

～下水道を利用している皆様へ～ 水の汚れを少なくする取り組みにご協力をお願いします

【台所での取り組みのポイント】

- ①汚れた食器やフライパンは、残った油をいらない紙で拭き取ってから洗いましょう。
- ②天ぷら油などを捨てる場合は、市販の油固化剤を用いるか、新聞紙に吸い込ませるなどして、燃えるごみとして処分しましょう。
- ③野菜のくずは、水きりネットなどを使用し、下水へ流さないようにしましょう。
- ④食べ物は残さないようにしましょう。

詰まった状態の下水道施設→



9月20日から9月26日は動物愛護週間です ～動物は、愛情と責任をもって適正飼養を心がけましょう～

問い合わせ▶ まちづくり推進課 環境衛生 ☎(42)2112

1 犬の飼養について

- ①犬は繋いで飼いましょう。
- ②犬の登録、鑑札の着用を必ずしましょう。
- ③年1回の狂犬病予防注射を必ず受けさせましょう。
- ④フンの後始末はしっかりと！



2 猫の飼養について

- ①猫は室内で飼いましょう。
- ②所有者を明示しましょう。(首輪に迷子札をつけるなど)
- ③野良猫へ餌を与えていませんか？
野良猫等に餌を与えている方は、その猫の管理者(飼育者)となります。
猫に不妊去勢手術を受けさせ、フン尿の後始末は管理者が責任を持って行い、まわりに迷惑をかけないようにしましょう。



歯周病菌は“PCR検査”で確認！

認知症の7割はアルツハイマー型ですが、歯周病が大きく影響しています。

歯が無くなるだけでなく、認知症にならないために検査して確認しましょう。

※検査料：1菌種 5,500円

国際歯周内科学会 専門医

たまち歯科医院 院長 佐久間 弘

矢吹町田町191-4 TEL 0248(44)4889
FAX 0248(44)3611

ごみを減らすことが、未来の矢吹町につながります

問い合わせ▶ まちづくり推進課 環境衛生係 ☎(42)2112

一人ひとりの小さな行動が、大きな減量につながります

1人が減らせるごみの量は、わずかに感じるかもしれません。

しかし、町民の皆さんが毎日の暮らしの中で少しずつ取り組むことで、町全体では大きなごみの減量につながります。未来の矢吹町のために、できることから無理なく始めてみましょう。

知っていますか？ ごみを減らす4つの理由

1 ごみ処理にかかる費用を抑えるため

ごみを処理するためには、多くの費用(処理費、運搬費など)がかかります。ごみの量が増えれば、処理費用や施設への負担も大きくなります。

矢吹町では、ごみ処理などを行う白河地方広域市町村圏整備組合に対し、毎年およそ2億円を負担しています。この費用は、町民の皆さんの税金などによって賄われています。

一人ひとりがごみを減らし、正しく分別することが、ごみ処理費用の抑制につながります。限られた町の財源を、教育や福祉などのさまざまな行政サービスに有効に活用していくためにも、ごみの減量は大切な取り組みです。



2 ごみ処理施設を長く使うため

燃えるごみは焼却施設で、燃えないごみや資源ごみは選別や破碎などの処理施設で処理されます。

ごみの量が多くなると、施設や設備への負担も大きくなります。設備の修繕や更新には多くの費用がかかるため、現在の施設をできるだけ長く使っていくことが重要です。

一人ひとりがごみを少しずつ減らすことが、ごみ処理施設の延命化につながります。



3 地球環境への負担を減らすため

ごみの収集や運搬、焼却には、燃料や電気などのエネルギーが必要です。

焼却するごみが増えると、より多くのエネルギーを使用し、二酸化炭素の排出量も増えるため、地球温暖化などの環境問題につながります。



4 限りある資源を大切にするため

資源ごみを正しく分別することで、もう一度資源として利用できます。

一方で、資源として利用できるものが燃えるごみに混ざっていると、そのまま焼却され、資源として活用できなくなります。

「捨てる前に、資源として出せないか」を意識することが、限りある資源を大切にする第一歩です。



矢吹町公式LINEアカウントからごみ収集日をお知らせしています

現在、ごみの出し忘れを防ぐために矢吹町公式LINEアカウントからごみの収集日前日19時にお知らせをお送りしています。

また、収集日のお知らせ以外にもごみの出し方などのお知らせも適宜お送りしています。お知らせを受取りたい方は、ぜひこの機会に下記QRコードから友達登録をしてください。

友達登録はここから→



通知例



【選挙】期日前投票所の投票立会人を募集しています

問い合わせ▶ 矢吹町選挙管理委員会事務局 ☎(42)2117

今年度は「福島県知事選挙」の期日前投票が、10月9日(金)から10月24日(土)に予定されています。(稼働日数は、期間中の1日～3日です)

○業務内容:期日前投票所において、選挙が公正かつ確実に行われているか確認します。

○立会時間:午前8時30分から午後8時まで

○立会報酬:10,900円(源泉徴収控除前)／日

○応募要件:矢吹町内に住所を有し、矢吹町の選挙人名簿に登録されている18歳以上の方(選挙権を有する方)

○応募方法:町選挙管理委員会までご連絡ください。

地域みんなで、子どもたちの未来を応援しませんか？

問い合わせ▶ ボランティア登録 ボランティア活動 教育振興課 学校教育係 ☎(44)4400
生涯学習課 生涯学習係 ☎(21)9112

「子どもたちのために何かしてみたい」「空いている時間を地域のために役立てたい」——そんな思いをお持ちの方はいませんか。

町では、地域の皆さんと幼稚園・学校が協力して子どもたちの学びや成長を支える「地域学校協働活動」を進めています。活動内容は、絵本の読み聞かせや学習活動の補助、昔遊び・伝統文化の紹介、花壇の整備、学校行事のお手伝いなどさまざまです。特別な資格や経験は必要ありません。

地域の大人との出会いは、子どもたちにとって新しい発見や学びにつながります。また、活動に参加する皆さんにとっても、子どもたちの笑顔や成長を身近に感じられる貴重な機会になります。

「月に1回くらいなら参加できそう」「仕事や趣味で培った経験を子どもたちに伝えてみたい」「まずは話だけ聞いてみたい」という方も大歓迎です。

あなたの「できること」や「好きなこと」を、子どもたちの未来のために生かしてみませんか。



活動事例は
こちらから

国道4号4車線化に向けた要望活動を実施

問い合わせ▶ 都市整備課 都市計画係 ☎(42)2116

7月6日、一般国道4号4車線整備促進期成同盟会の令和8年度通常総会が開催され、当町からは副会長の蛭田町長、会員の富永町議会議長が出席、本年度の事業計画等が承認されました。

併せて、会長代理として、副会長の蛭田町長より、県内の国道4号を所管する国土交通省東北地方整備局郡山国道事務所へ「国道4号西郷村・白河市・泉崎村・矢吹町・鏡石町区間の4車線整備の促進について」の要望書を提出しました。

また同日、国土交通省東北地方整備局(宮城県仙台市)を訪問、7月23日は、国土交通省(東京都千代田区)を訪問し、それぞれ要望書を提出しました。

当町からは、令和3年度より事業化された、町内から鏡石町を結ぶ「矢吹鏡石道路」(延長約4.8km)の早期の4車線化整備について、要望をおこないました。



連絡調整会議（県事業要望）が開催されました

問い合わせ▶ 都市整備課 都市計画係 ☎(42)2116

7月7日、福島県県南建設事務所主催による令和8年度第1回連絡調整会議が開催されました。

当会議は、県が事業主体となる県道の道路改良や歩道設置、河川改修などについて要望、対応方針等を確認するもので、町からは蛭田町長をはじめ、阿部副町長等が出席、県からは杉原雅人福島県県南建設事務所長等が出席しました。会議では今後、事業推進のため、県と町が、共に連携を図りながら各種事業を推進していくことを確認しました。



やぶきフロンティア国際祭りを開催します ～協賛いただける企業・団体を募集しています～

問い合わせ▶ 商工観光課 地域活性係 ☎(42)2119

11月8日(日)、「やぶきから世界へ、多彩な文化と交流しよう」をテーマに「やぶきフロンティア国際祭り」を開催します。

本祭りは、矢吹町の魅力を町内外へ広く発信するとともに、地域住民と外国人住民等との交流を深め、多文化共生への理解を促進することを目的として開催する、県南地区を代表するイベントです。

現在、本祭りの開催趣旨にご賛同いただき、ご協賛いただける企業・団体を募集しています。皆さまからのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

協賛内容や申込方法などの詳細は、商工観光課までお問い合わせください。



矢吹消防署からのお知らせ

【救急の日、救急医療週間】

問い合わせ▶ 矢吹消防署救急係 ☎(42)3762

救急医療関係者の意識を高めるとともに、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めることを目的に、毎年9月9日を「救急の日」、救急の日を含む1週間(日曜日から土曜日)を「救急医療週間」と定めています。

この機会に、救急について学んでみましょう。



1 マイナ救急

ご本人やご家族の同意のもと、救急隊がマイナ保険証を活用し傷病者が過去に受診した病院や処方されたお薬などの医療情報を閲覧し、傷病者の方がより適切な処置を受けるために病院選定するものです。

2 Live119

119番通報後、救急隊が到着するまでの間に、指令センター職員が通話による応急手当のアドバイスだけではなく、「映像通報システムLive119」を活用してアドバイスを行う場合があります。映像を共有することで、その場の状況に応じ具体的なアドバイスを受けることができます。

3 普通救命講習

大切な人が目の前で倒れた時、どうしますか?救命講習会は胸骨圧迫、人工呼吸及びAEDの使い方など「心肺蘇生法」について学ぶ講習です。いざという時のために救命講習会に参加して応急手当の知識と技術を身につけましょう。

矢吹消防署では定期救命講習会を開催予定です。

開催月日:11月28日(土)

※「白河消防 救命講習会」と検索し、白河消防本部のホームページをご覧ください。ホームページから申し込み可能です。

ご葬儀、仏事の事なら

全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)認定
ご葬儀事前相談員のいる当店へお気軽にご相談下さい。お電話でのご相談も承っています。

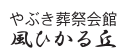
全葬連のi f 共済会の加入も取り扱っております。
1万円の入会金でもしもの時を安心して迎えることができます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



if 安心と信頼の全葬連共済会加盟店

総合葬祭
有限会社 ひらが

矢吹町本町213 ☎42-4151 FAX42-4157



やぶき葬祭会館
風いかる丘

ひらが斎苑

家族葬
ホール 慈想館

矢吹町井戸尻222-26 ☎42-4711・FAX42-4157

子どもの学びの習慣化のために 【学習習慣・生活習慣の確立】～家庭との連携を通して～

矢吹町教育委員会
矢吹町PTA連絡協議会
矢吹町つなぐ教育推進支援会議

- 4つの提言**
- 提言1 家庭で勉強する習慣を
 - 提言2 健康な身体づくりに努め、元気なあいさつをする習慣を
 - 提言3 テレビやゲーム、スマートフォン、パソコンなどの使用はルールを決めて
 - 提言4 読書を楽しむ習慣を

第26号は、中畑小学校に関する記事です。矢吹町学校運営協議会の中畑小学校区部会の取り組みと、やぶきのきょういく「4つの提言」に関する取り組みについてご紹介します。

① 睡眠教育の推進

6月下旬、子どもたちに睡眠に関するアンケート調査を実施し、実態把握を行いました。その結果、平均睡眠時間が8.5時間だったこと、スマホ・ゲームをする時間が3時間を超える子どもは、睡眠時間がぐっと減ることなど、実態や課題が明らかになりました。このことは、全校集会で子どもたちに伝えと共に、保護者にも周知し、啓発に努めました。今後は、睡眠の大切さを指導しながら、自分の睡眠について見直し、健康な生活リズムの確立につなげていきます。



② 学校図書館司書の活用

学校図書館司書と連携し、子どもたちに図書室の利用の仕方について、学ぶ機会を作りました。子どもたちは、図書館の中には、どこにどのような本があるのか、くわしい説明を聞き、本を探すための工夫について、理解を深めることができました。その後、実際に、図書室内を探索し、読んでみたい本を探す活動を楽しみました。今後は、読み聞かせなど、子どもたちが、より本に興味をもつような活動を学校図書館司書と協力しながら、展開していきます。



③ 情報モラル授業「ルールを守って使おう」

夏休みを迎える子どもたちに情報モラルの学習を行いました。ICT支援員さんのお話を聞きながら、SNS上のリスクを学びました。ご家庭でも、利用時間や個人情報の取り扱いなど、我が家のネットルールについて話し合ってみてはいかがでしょうか。



④ 健全育成活動「花いっぱい運動」

今年は、子どもたちの心に潤いをもたらす「花いっぱい運動」と「奉仕作業」を同時に行いました。保護者や地域の皆様に加え、子どもたちの祖父母が中心となって構成したボランティア「レジェンドの会」の皆様にもご協力いただきました。学校の花壇には、美しい花々が咲き並んでいます。早朝からの作業に、心より感謝申し上げます。



⑤ 信頼される学校づくりへ！

教職員による「服務倫理委員会」では、体罰や不祥事の根絶に向けた研修を行いました。今回は「地域学校協働活動推進員」の土門巧様を講師にお招きし、地域の方の視点から学校や教職員に寄せられる期待、そして信頼関係の大切さについて貴重なお話をいただきました。参加した教職員は、地域社会から見た学校の姿を再確認し、日々の教育活動における自らの姿勢を厳しく見つめ直しました。子どもたちが安心して学び、保護者や地域の皆様から心から信頼される学校を目指し、全教職員が一丸となって倫理意識の向上と不祥事の防止に努めてまいります。



相談



お知らせ

9月1日から10日まで
では「屋外広告物適
正化旬間」です

人権こまりごと
電話相談所

家庭や隣近所のトラブル、子どもに対する虐待やいじめ、高齢者に対する暴力等の様々な悩み事や困りごとをお受けいたします。

料金は無料で秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。

期間 9月28日(月)から

時間 午前10時から 午後4時

☎0248(22)1201

主催 福島地方事務局 白河支局

県では、良好な景観形成と公衆に対する危害の防止を目的に福島県屋外広告物条例を定めています。「屋外広告物」の設置や更新、除却には届出が必要となりますので、事前に町へ相談し規制内容等について確認をお願いします。

☎(42)2116
都市整備課 都市計画係



■心配ごと相談

日時 9月8日(火)
午前9時～11時30分
会場 保健福祉センター
相談室

※事前に電話予約が必要です。
※「吉川幸雄弁護士相談」も午前9時から11時30分まで行います。

■今月の納税など

国民健康保険税…3期分
介護保険料…3期分
後期高齢者医療保険料…2期分

■9月農業委員会

「農地法許可申請」

受付期限及び定例会

受付期限 8月25日(火)
定例会 9月17日(木)
※10月の定例会は10月15日(休)の予定です。申請受付期限は9月25日(金)となります。

☎(42)2115
農業委員会事務局 (農業振興課)

ことぶき大学9月本講座「福島県警察音楽隊演奏会」のお知らせ

ことぶき大学9月本講座として、福島県警察音楽隊による演奏会を開催します。昨年も多くの皆様にご来場いただき、大変好評でした。本年もどなたでもご鑑賞いただけますので、ぜひご来場ください。



日時: 9月10日(木) 午前11時開演
場所: 矢吹町文化センター 大ホール
入場料: 無料
問合せ: 矢吹町中央公民館 42-2829

まちの話題

YABUKI TOWN TOPICS

「第24回やぶき夏まつり」が開催されました

今年も8月1日に中町ポケットパーク、旧奥州街道で盛大に開催されました。

ステージ発表では、多くの出演者による多彩な演目が会場を盛り上げ、最後に登場した矢吹PR大使の津吹みゆさんのミニコンサートは、多くのファンを魅了し、会場全体が一体となって盛り上がりました。

旧奥州街道では、恒例の三輪車レースが繰り広げられ、観客からは声援や歓声が絶えず、白熱したレースが展開されました。夕暮れには「踊り流し」がスタートし、矢吹音頭の唄に合わせて、踊り手が街道を練り歩き、沿道の観客を楽しませました。



みんなでつくる楽しい夏の思い出「善郷まつり」が開催されました

7月18日、保護者有志団体「善郷まつり実行委員会」主催による『善郷まつり』が開催されました。

お祭りの幕開けを飾ったのは、会場の熱気を一気に高める大迫力のオープニング太鼓です。体育館には、元気いっぱいの善郷っ子たちはもちろん、未就学児の小さな弟さんや妹さんたちも遊びに来てくれました。色鮮やかな浴衣姿で参加してくれた子どもたちも多く、会場はワイワイガヤガヤと終始大賑わい！

館内には6つの工夫を凝らしたアトラクションが用意され、どのブースからも子どもたちの楽しそうな歓声が響き渡っていました。



健康づくり 情報板

今月のテーマ

9月は健康増進普及月間です！

自分の生活習慣を見直し、身近な人と一緒に、健康づくりに取り組んでみませんか？

◎今日からはじめられるおすすめ行動リスト

1 食事

✓ 1日の食事で主食、主菜、副菜、牛乳・乳製品、果物を組み合わせましょう

✓ 炭酸飲料や甘いジュースからお茶やお水に変えましょう

2 身体活動

✓ 自分の歩数を確認して目標を決めましょう

✓ 座っている時間が長くなりすぎないように注意して身体を動かしましょう

3 睡眠

✓ 睡眠時間を十分に確保しましょう

✓ 睡眠時間を十分に確保しましょう

4 禁煙

✓ 今日から禁煙しましょう

✓ ニコチンパッチ・ニコチンガムを試してみましょう

✓ 加熱式タバコもやめましょう

5 健診・検診

✓ 毎年健診・検診を受けて体の中をチェックしましょう

✓ 自分の体に何がおきているのか、将来どのような状態になる可能性があるか知りましょう

☎ 保健福祉課 健康増進係 ☎ (44) 2300

小児平日夜間救急外来のお知らせ

対象者 中学生（15歳）以下の子ども

受付時間 午後7時15分～9時15分

診療日 平日（月・火・木曜日）

診療場所 白河厚生総合病院 小児科外来 ☎(22)2211

診療前に白河厚生総合病院へ必ず電話をしてください

※急病患者の利用を原則としていますので、薬は1日分となります。

※翌日は、かかりつけ医の診療を受けてください。

日中から発熱など体調の悪い場合は、早めにかかりつけ医へ診療時間内に受診してください。



問い合わせ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

9月の休日救急医療当番医表（白河医師会）

●診療時間…午前9時～午後5時

診療日	小児科	電話番号	内科	電話番号	歯科	電話番号
6日（日）	ねもとキッズクリニック	21-5623	小崎内科医院	23-3765	よしなり歯科医院	24-3020
13日（日）	樋口小児クリニック	42-2040	いわしなクリニック	48-1234	白河歯科クリニック	22-7133
20日（日）	白河厚生総合病院	22-2211	きくち診療所	21-8672	内藤歯科クリニック	22-7252
21日（月）	みうら小児クリニック	28-1001	白河ひがし透析・内科クリニック	21-5823	国井歯科医院	46-2558
22日（火）	にしごうキッズクリニック	29-8725	いがらし内科クリニック	21-9111	吉田歯科クリニック	51-1661
23日（水）	わたなべ子どもクリニック	21-2166	しらかわ腎泌尿器科内科クリニック	24-2311	白河みなみ歯科クリニック	24-3730
27日（日）	かんの小児科クリニック	21-8500	くにい増見クリニック	46-2258	九番町歯科クリニック	27-3711

温かいご支援ありがとうございます

J X 金属高商株式会社白河工場

7月28日にJ X 金属高商株式会社白河工場の柳田取締役工場長、蛭田総務課長、藤田総務課員が役場を訪れ、町内スポーツ少年団活動に役立ててほしいと、スポーツ少年団本部長である大杉教育長に寄附金を贈呈しました。



まちをきれいに

つつじロード維持管理活動による草刈りを行いました！

7月15日、矢吹町区長会によるつつじロード（JR矢吹駅東口 羽鳥幹線上部道路・砂利道）に植樹してあるつつじの維持管理作業として、草刈り活動を行いました。

今年度の行政区長及び旧区長会役員、町職員の総勢64名による活動となりました。

このつつじは、平成28年9月に区長会が主催し、行政区長・一般応募の親子など総勢223名の参加で、協働により植樹されたものであり、今年の5月には、濃赤・赤・ピンクなどの色で開花し、通行する方及び訪問者の心を癒してくれました。

区長会では今後も定期的につつじロードの維持管理を協働により行っていく予定です。



みなさんの応援が力になります

第20回市町村対抗福島県軟式野球大会

県内各市町村から選抜されたメンバーによる「第20回市町村対抗福島県軟式野球大会」が9月5日(土)に開幕します。矢吹町チームは、悲願の優勝を目指し、日夜練習に励んでいます。ぜひ応援よろしくお願いします。



《矢吹町チーム初戦》

9月6日(日) 県営あづま球場(福島市) 第4試合(14時30分～) 対三春町

詳しい組み合わせはこちらをご覧ください。



《チーム紹介》 (敬称略)

(代 表)	金澤義貞	(選 手)	根本錦 柏村雄二 岩谷将義 高久晟弥 小椋勲 塩澤直登 白石修平
(監 督)	猪合雅樹		立石兼也 薄葉宗次郎 菊地広大 箱崎健大 阿部巧 蛭田颯詩 鈴木裕也
(主 将)	猪合翔樹		鈴木崇 佐久間淳 渡邊魁斗 鈴木崇浩 佐藤龍斗 畠山大輝 石川健太
(コーチ)	常松貴徳		

「第19回矢吹町少年の主張大会」が開催されました

結果(敬称略、発表順)

学 年	氏 名	各 賞
3	須藤 旭	最優秀賞
3	鈴木 ころ	優秀賞
2	三島木 愛彩	優秀賞
3	常恒 美桜	佳作
3	渡邊 鈴	佳作
2	熊田 佳穂	佳作
2	百足 珠生	佳作
1	芳賀 知優	佳作
1	藤井 菜々	佳作
1	藁粥 沙雪	佳作

町青少年健全育成推進会議主催「第19回矢吹町少年の主張大会」が、8月5日に開催されました。

中学校より選出された生徒10名が、学校生活、家庭・友人や地域との関わりの中で、日ごろ感じ、考えていることを、提案・主張するすばらしい大会となり、来場者の心をとらえました。

なお、「最優秀賞」、「優秀賞」に選ばれた3名は、「第48回少年の主張福島県大会」に推薦されます。



出場おめでとうございます

第78回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会出場

● 帝京安積高等学校 ソフトボール部
根本 未来 3年



令和8年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会出場

● 福島県立光南高等学校 陸上部5000mW(競歩)
まつざき 煌真 3年



第56回東北高等学校弓道選手権大会出場

● 福島県立白河旭高等学校 弓道部
うすい しずく 2年



第56回東北高等学校弓道選手権大会出場

● 福島県立郡山東高等学校 弓道部
たかく いろは 3年





光南高校ヒーローアカデミア

文理探究・スポーツ科学・家庭
芸術(音楽・美術)・情報ビジネス・福祉

7月1日 総合的な探究の時間の授業で献血を行った活動について紹介します。

●【学校での献血実施に向けた取り組み】

3年 遠藤 里夏

私たちは、課題研究のテーマである「献血率を向上させるには」を実現するため、学校へ献血カーを呼ぶ活動に取り組みました。校内や各クラスへのポスター掲示や昼の放送で呼びかけを行い、多くの生徒や先生方に献血について知ってもらえるよう努めました。また、関係機関との連絡や承諾書の作成など、献血実施に向けた準備も進めました。その結果、先生方を含めて40人に参加していただき、昨年度より14人増加の成果を上げることができました。



●貧血予防と献血率向上に向けた取り組み

3年 すぎやま かのん
杉山 花音

活動を通して、ヘモグロビン値の低さなどが原因で献血できない人がいることが分かりました。特に女性では貧血が課題であることが分かったため、貧血予防を目的とした無水カレーを考案しました。鉄分を多く含む食材とビタミンCを含む食材を組み合わせ、鉄分を効率よく摂取できるよう工夫しました。試食会では味は好評でしたが、見た目や食材の選び方には改善点も見つかりました。



●今後の取り組み

3年 なかくぼ しおり
長久保 汐李

今後は、学校に献血カーをもう一度呼び、献血の機会をさらに増やしたいと考えています。また、試食会でいただいたアドバイスをもとに貧血予防料理を改良し、より多くの人に広めたいです。そして、健康な状態で献血できる人を増やし、最終的には献血の大切さを広く伝えて献血率の向上につなげていきたいです。



アグリカレッジ福島で日々農業を学び、 県内で就農を目指す！ 農短大生のひとりごと

Vol.63

水田経営学科 2学年 わたなべ そうた
渡辺 蒼汰

農業短期大学校に入学してから1年が過ぎ、毎日が新しい発見の連続です。

私は水田経営学科で稲作を学んでいます。私の卒業論文は水稻品種「福、笑い」の施肥体系による玄米品質



への影響をテーマとして、玄米のタンパク質含有率を低く抑えながら、品質が良くなるような施肥量や追肥時期を研究しています。収穫した

米は、12月に須賀川市で開催される米・食味分析鑑定コンクール国際大会に出品する予定です。自ら栽培し、データをまとめ、考察することで、農業の奥深さや難しさを改めて実感しています。

卒業後は、学んだ知識と経験を活かし、地域農業に貢献できる農業者になることが目標です。残りの学生生活も多くのことに挑戦し、自分自身を成長させられるよう努力していきたいと思います。



三鷹市管弦楽団矢吹町公演 ～矢吹中学校芸術鑑賞教室～

先着150名

日 時 10月4日(日)

開場10時00分 開演10時15分

場 所 矢吹町文化センター 大ホール

入場料 無料 一般入場可(当日先着150名)

未就学児入場不可

主 催 矢吹町 矢吹町教育委員会 三鷹市

団 矢吹町文化センター(44)4000

演奏曲目

- ①ワーグナー「ワルキューレの騎行」
- ②オーケストラストーリーズ「となりのトトロ」
- ③スメタナ「わが祖国」より「モルダウ」
- ④ムソルグスキー「モスクワ河の夜明け」
- ⑤グローフェ「ミシシッピ組曲」
- ⑥J. シュトラウス「美しく青きドナウ」



地域おこし協力隊

Vol. 6

ありのまゆみ
有野真由美隊員



ふくしまデスティネーションキャンペーンの期間中、やぶき観光案内所でもさまざまな取り組みを実施しました。駅舎写真展、駅舎撮影モニターツアー、旅人カフェ(矢吹でタビ活ーふくしまの旅を語る集い)などです。外国人も含め、県内外からたくさんの方にご参加いただきました。「旅人カフェ」では、初対面のメンバーにもかわらず話が盛り上がり意気投合し、時間を忘れるほどでした。お気に入りの路線や駅、おすすめの場所、感動する景色など、情報交換の機会にもなりました。

デスティネーションキャンペーンのまとめとして、期間中に矢吹町に立ち寄ってくださった方、イベント参加者などからいただいた写真や文章を紹介する冊子『ふくしま駅舎ものがたりDC特別編』を制作しています。ご興味のある方には、やぶき観光案内所にて無料でお配りします(9月下旬より)。



DCツアー 磐城塙駅へ



DCツアー 水郡線車中にて

●「誕生」・「結婚」・「お悔やみ」について、
広報への掲載を希望されない場合は
窓口への届出の際にお申し出ください。（7月届出分・敬称略）

矢吹町の うごき

人口と世帯 令和8年7月1日
現在の現住人口

人口	16,560人
男	8,274人
女	8,286人
世帯数	6,550帯

※ 広報に掲載している毎月の現住人口は、県が公表する「福島県の推計人口」（国勢調査を基に算出）を転載しています。



PDF版「広報やぶき」の「矢吹町のうごき」欄では、
個人名の掲載を控えさせていただいておりますので、
ご了承ください。

文 芸

矢吹新樹会

神主の合羽長靴山開

納谷 一光

栄辱にかかはり非ず草を引く

木戸 和男

かなぶんや只では起きぬ各斎家

藤田 光徳

※各書Ⅱ過度の物おしみ・けち

浮き雲や蚯蚓のたうつ父のメモ

円谷 節子

※蚯蚓Ⅱ夏の季語

ひまわりも幼女の服も満開です

丹内 マリエ

宇津峰の守護者の如き雲の峰

柏木 康男

※雲の峰Ⅱ入道雲・積乱雲のこと・

夏の季語

家計簿に関はりもなし梅雨明け

岡本 堯子

水たまり映す夏雲手に掬ふ

後藤 戴子

おすすめ!
今月の絵本

『ぼくの おじいちゃん』

マルタ・アルテス 作／吉井一美 訳／BL出版

おじいちゃんはだんだん年をとってきた。
一人でいるとさみしくなることもあるし、ぼくのことが分からなくなることもある。そんな時は、ぼくがおじいちゃんを手伝ってあげる。時々へんてこなこともするけれど、ぼくはおじいちゃんが大好き。



『ポテトむらのコロッケまつり』

竹下文子 文／出口かずみ 絵／教育画劇

ポテト村のポテトおばさんの畑で、じゃがいもがたくさんとれました。そこで、村のお祭りの日に、世界一大きなコロッケ作りを思いついた、ポテトおばさん。村人たちみんなと力を合わせて、コロッケまつりのための準備をはじめます。



展示
ふるさとの森
芸術村

〒42-4506

《ふるさとの館》の展示

彫刻と陶芸二人展

《故》吉田正耕・甲賀京子

今月の展示は、塙町在住だった(故)吉田正耕氏による彫刻作品と、町内在住の甲賀京子氏による陶芸作品の二人展です。

吉田氏は「一會窯」を主宰され、穴窯による作陶活動を行ってられました。甲賀氏は一會窯で陶芸を学び、作陶の技量向上に研鑽を重ね、各所での個展開催や公募展への出品・受賞など創作と発表を続けてこられました。

吉田氏は陶芸に加え彫刻にも独学で取り組み、「能」や「神楽」の世界に魅せられ、能面や神楽面などの造形美や精神性を追求した作品を残されました。

今企画展では、吉田氏の木のぬくもりと力強さを感じる彫刻作品と、甲賀氏が長年続けてこられた作陶活動の集大成として、力作の数々が展示されます。

《あゆり館》の展示
保管作品展

《令和7年度 五歳児作品》

あゆり館では、令和7年度の五歳児作品の保管作品展です。昨年開催した町内の各幼稚園、保育園の五歳児作品展において、当施設で展示いただいた際に、保管作品としてお預かりした作品を展示します。明るく元気で個性が溢れる作品が並びます。

ご来場をお待ちしております。

両会場の開催期間

【会期】 8月30日(日)～

9月20日(日)

【時間】 午前9時～午後5時

(企画展最終日は

午後3時に閉館)

【休館日】 毎週月曜日

【入場料】 無料

催しど
中央公民館

〒42-2829

令和8年度
矢吹ペンクラブ詩画展

矢吹ペンクラブの皆さんによる、記念すべき30回目の作品展です。

絵画・書・写真などの造形作品と、それらのイメージにピン

トを得て創作した文芸作品を
組み合わせで展示しています。
どうぞお楽しみください。

【期間】 9月5日(土)～

9月23日(水)まで

【場所】 KOKOTTO

町民交流ホール・ギャラリー

【開館時間】

(月～土)午前9時～午後9時

(日・祝)午前9時～午後6時

【休館日】 9月21日(月)

図書館

〒44-3595

「としょかんまつり」の
ご案内

楽しいコーナーが盛りだくさん。どうぞお誘いあわせのうえ、ご来館ください。

【日時】 9月27日(日)

午前10時～午後1時まで

【会場】 KOKOTTO2階

矢吹町図書館

【主な内容】 光南高等学校の先生による科学遊びや、楽しいおはなし会、クラフト作り、スタンブラーほか。詳細は、「としょかんまつり」のチラシや図書館HPをご覧ください。

※当日は、通常通り開館しております。

お話し会

お話し会の時間は約30分程度で、随時参加できます。

「なかよしおはなし会」

※幼児・小学校低学年を対象にお話し会を行っております。

【日時】9月12日(土)

午前10時30分～

【テーマ】「からだを

うごかさう!」

【会場】KOKOTTO会議室

「おかあさんといっしょ」の

おはなし会

【日時】9月24日(木)

午前10時30分～

【対象者】0～3歳児と

その保護者

【会場】KOKOTTO会議室

移動図書館車

「よむよむ」巡回日

9月3日(木) 野のはな

9日(水) 三神小学校

三神幼稚園

矢吹小学校

11日(金) ひかり保育園

中畑小学校

16日(水) 善郷小学校

本の寄贈ありがとうございました

大木代吉様

大木志保美様

今月のやぶきっ子

こくぶん りゅうご
國分 龍吾さん
(矢吹中2年生)



作品名
ゲームプログラム
「クロスオーバー！ボスバトル」



作品について一言

文化総合部でゲームプログラムを自作しています。作り始めて7ヶ月で、もうすぐ完成する予定です。カーソルを合わせ続けると実体化してくるよう工夫しました。次は、シューティングゲームを作りたいです。

将来の夢は、水族館の飼育員になることです。

親子で楽しもう！ 矢吹町子ども会親子ドッジボール大会

各地区子ども会育成会では、地域の仲間との交流やさまざまな体験活動を通して、子どもたちの健やかな成長を応援しています。今年も矢吹町子ども会育成会連絡協議会では、町内の小学生（子ども会育成会会員）を対象に「親子ドッジボール大会」を開催します。参加人数が少ない場合は、他地区との合同チームで参加できますので、1名からでも参加可能です。ぜひご参加ください。なお、子ども会育成会未加入で参加希望の方は、中央公民館へお問い合わせください。

1. 日 時

11月7日(土)午前開催

2. 場 所

善郷小学校体育館

3. 問合せ

中央公民館 ☎42-2829



求人情報

HELLO WORK@矢吹町



矢吹町役場 総務課

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101

TEL 0248 (42) 2117 / FAX 0248 (42) 2587

E-Mail soumu@town.yabuki.fukushima.jp



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用しています
環境にやさしい植物油インキを使って印刷しています

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※本広報のイラストデザインには生成AIを活用している場合があります。